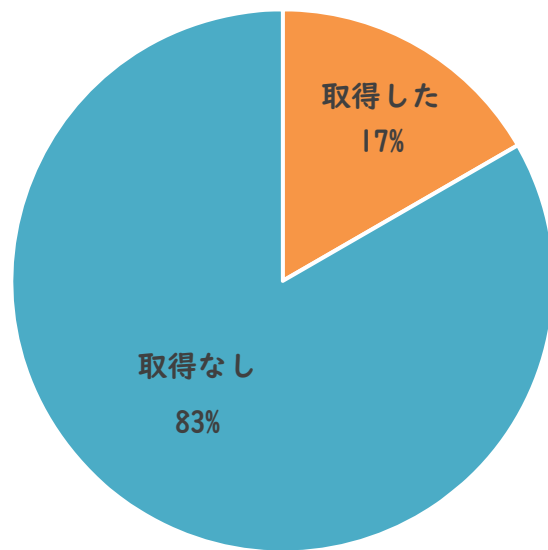


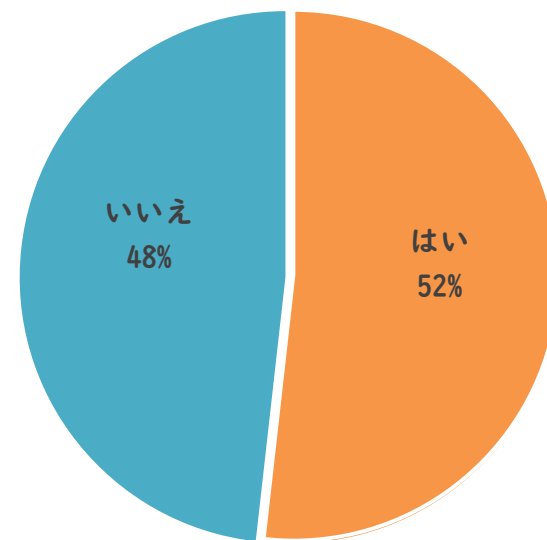
卒業生アンケート 調査結果

対象:2010~2015年度卒業の444名 (うち4通は宛名不明のため返送)
 回答:140名【回答率:31.8%】
 web:73件(52%) 郵送:67件(48%)
 実施期間:2019/9/30(発送) ~ 2019/11/15(回答メ切)

主任者資格を取得していますか？



大学時代に取得しておけばよかったと思いますか？

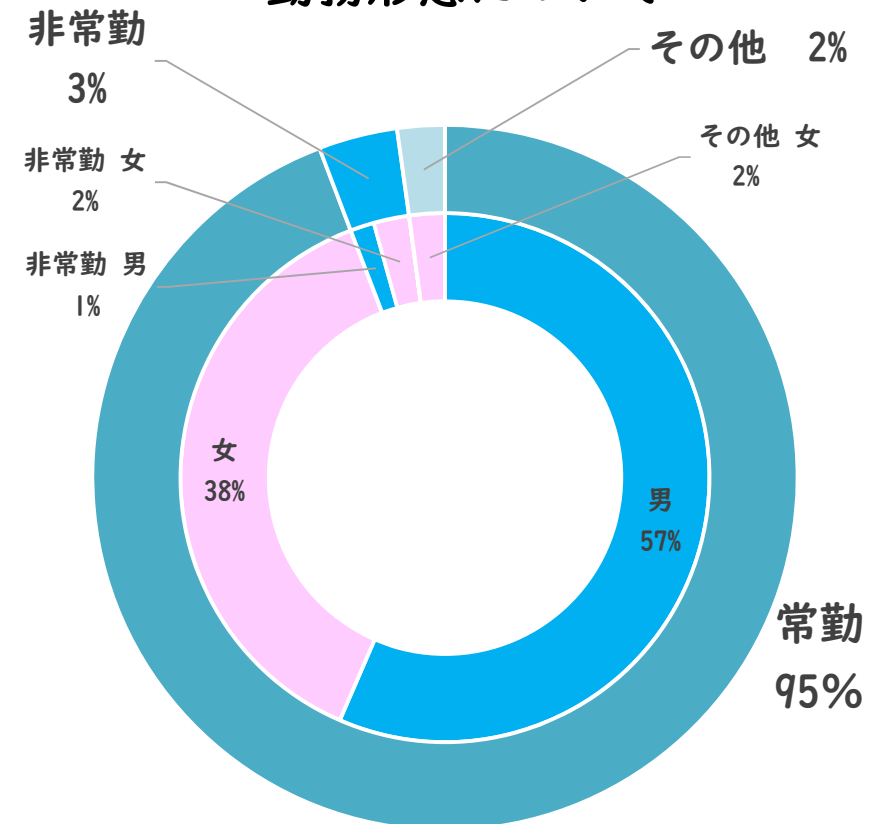


放射線取扱主任者を取得して良かったこと

- ・事実上、入社試験のためでした。国試の勉強が楽でした。
- ・特に実務の実感は今ないが試験受ける時は知識がついた。
- ・就職一年目に合格したので、すぐに講習会に出張で行けた。頑張りを認めてもらえる。ただ学生のうちにとるべきだと感じました。
- ・特に就職してからのメリットはなし。
- ・試験勉強(国試)の際に、授業での予復習になるのが大半であると感じる。
- ・非常勤から常勤になることが出来た。
- ・職場から助成してもらって講習会に行けたこと。あとはなんだか誇らしい。
- ・持って当たり前感がある。
- ・就職活動に役立った。
- ・就職の際、一定の評価をいただける。
- ・試験のみ、就職してから合格済。講習会に行っていないため資格は未取得。
- ・仕事を始めてからはない。在学中に勉強できたくらい？
- ・就職後に必要な場合は、在学中の方が絶対良いと思います。
- ・就職活動でアピールポイントの1つとして使えたこと。

- ・就職に役立った。
- ・賢いと思われること。
- ・就活。
- ・更新がない。
- ・就活時に必須

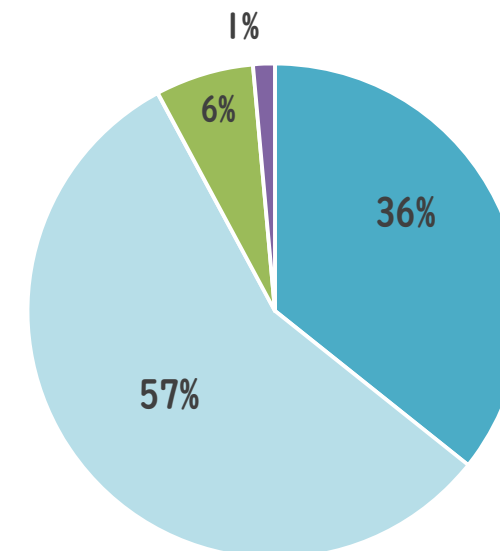
勤務形態について



非常勤の勤務先

- ・京都府立医科大学附属病院 (2010年度卒) 男
- ・三重大学医学部附属病院 (2011年度卒) 女
- ・栃木県保健衛生事業団 (2011年度卒) 女
- ・さきたクリニック (2011年度卒) 女
- ・京都府立医科大学附属病院 (2010年度卒) 女

就職先とのマッチング

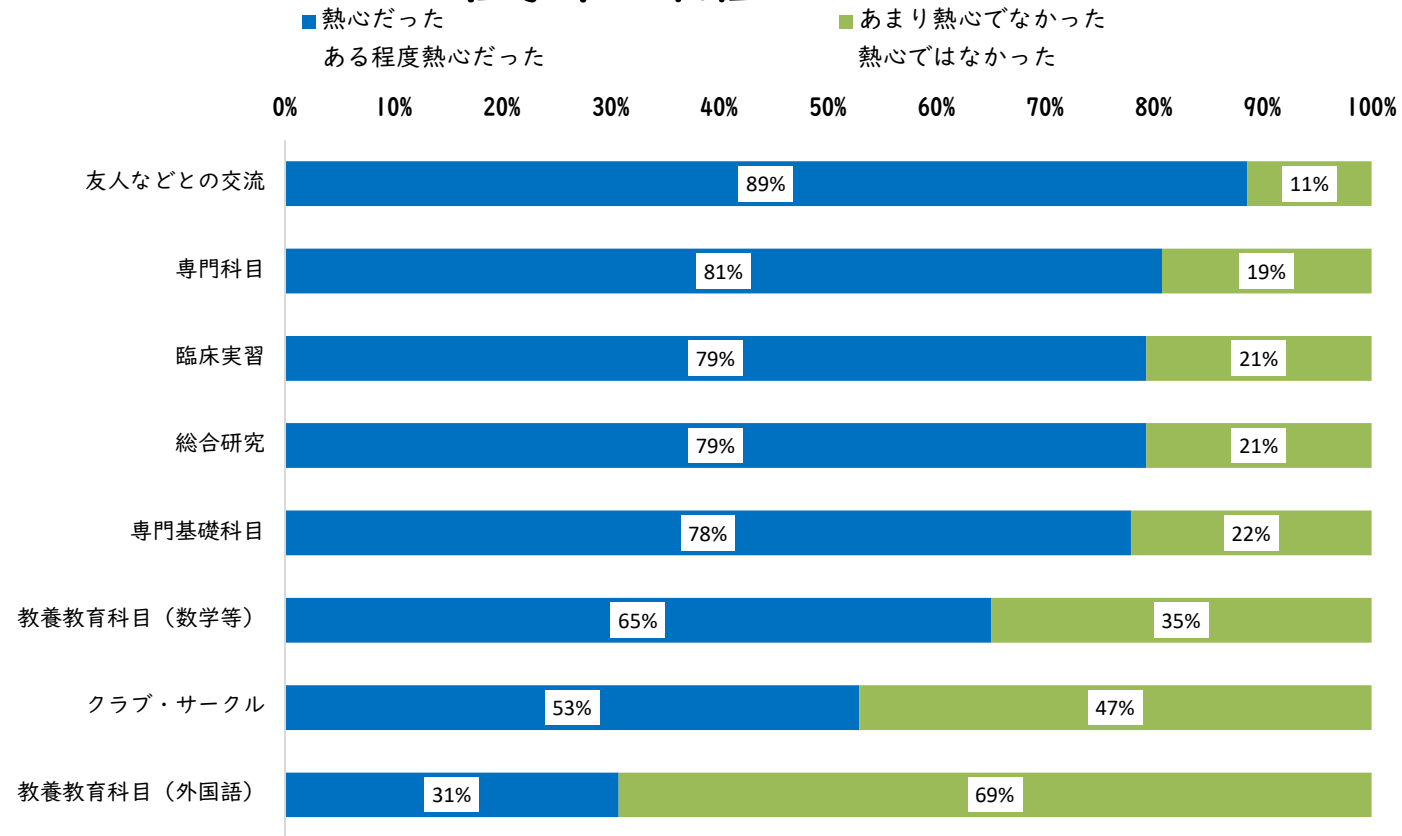


■ 満足している ■ 概ね満足している ■ 合わないと感じる時もある ■ その他

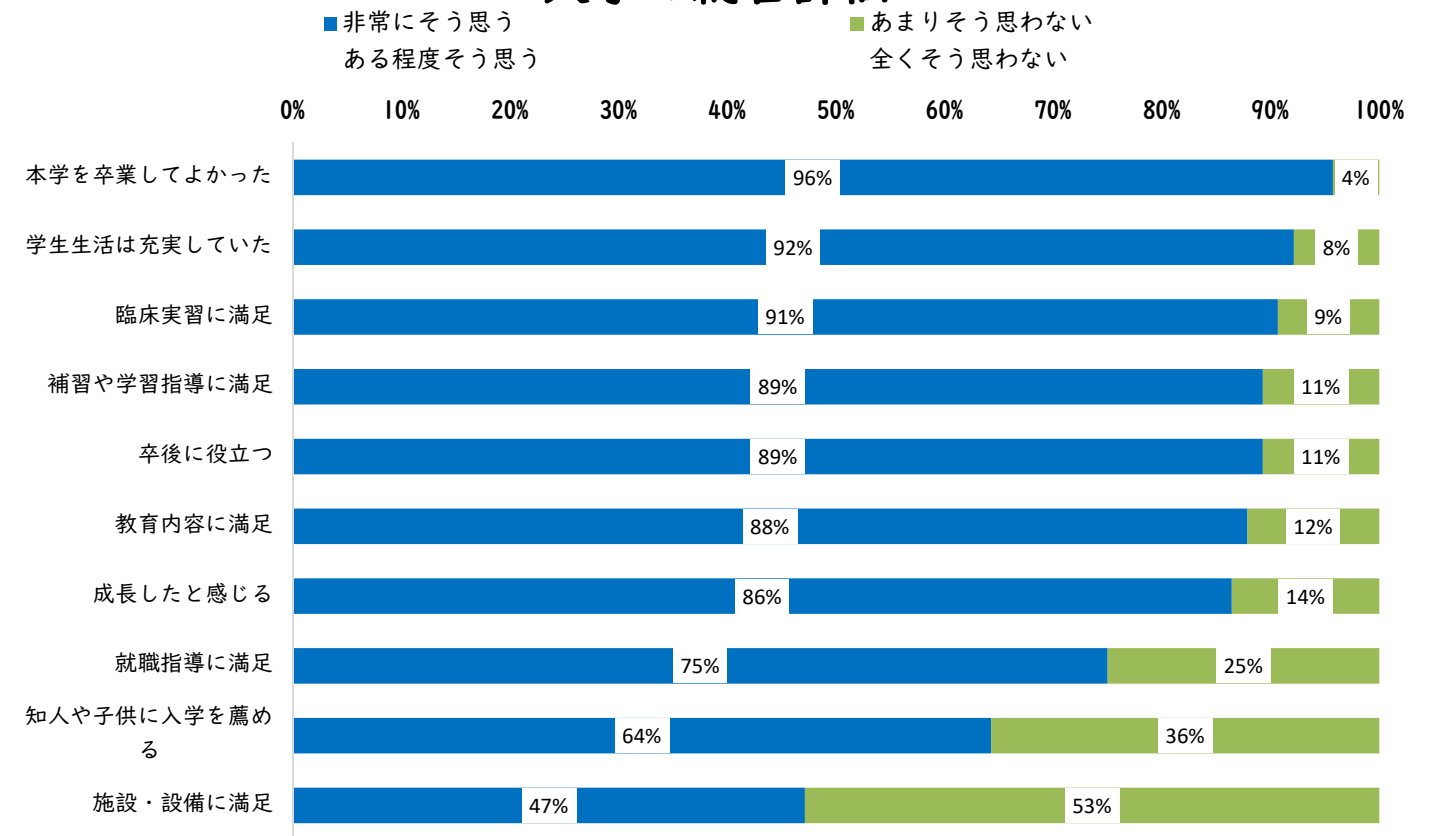
合わないと感じるのはどんな時ですか？

- ・卒業生の先輩は良い人だったか上司が・・・
- ・非論理的かつ無責任な上司の矛盾した発言や行動に周囲の部下が翻弄されている時
- ・知識の格差 能力不足を感じる時が多い
- ・非常勤のままなので安定しない
- ・学会発表が多く、新しいモダリティを担当したり勉強したりということがなかなかできない
- ・上司との関係

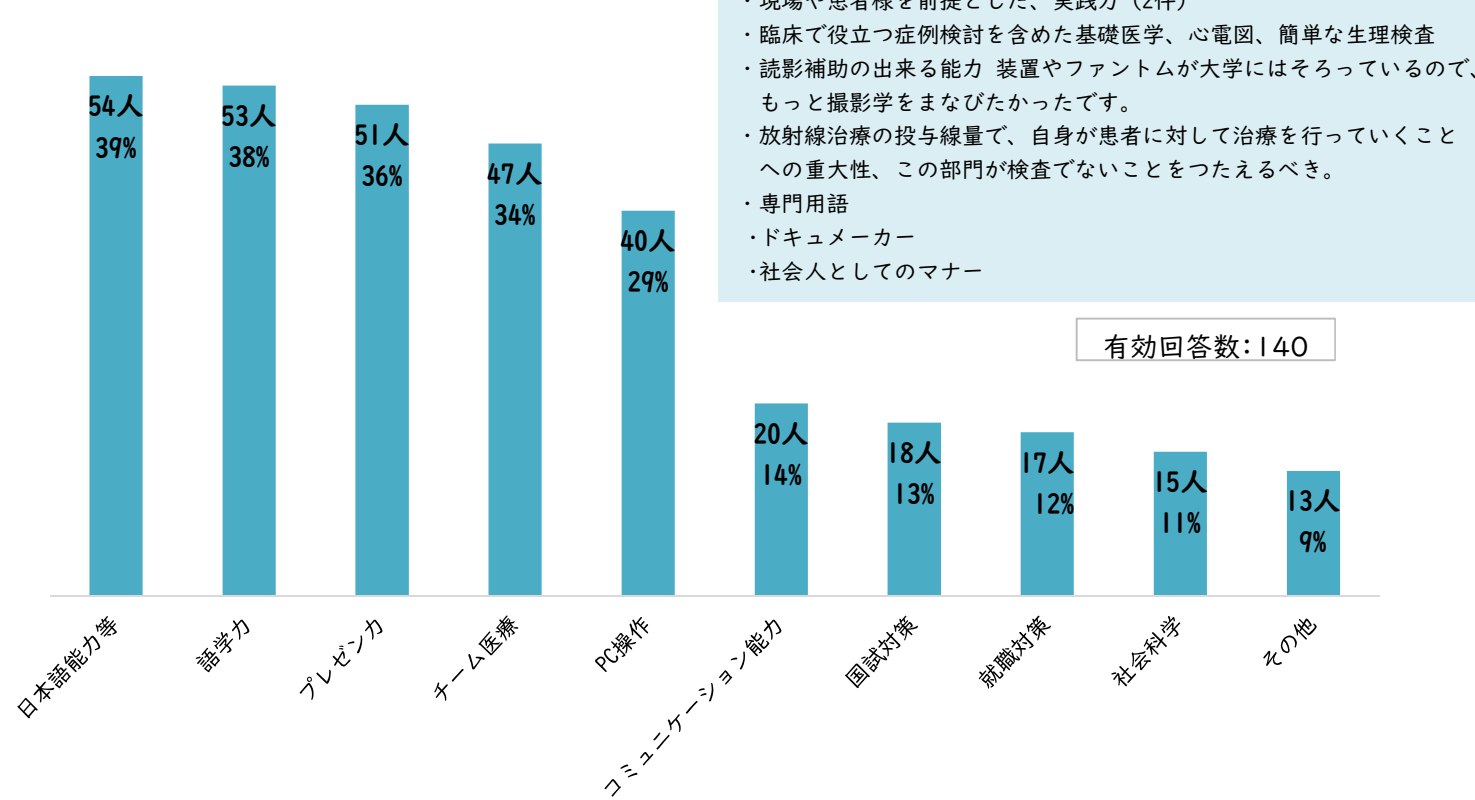
在学中の取組について



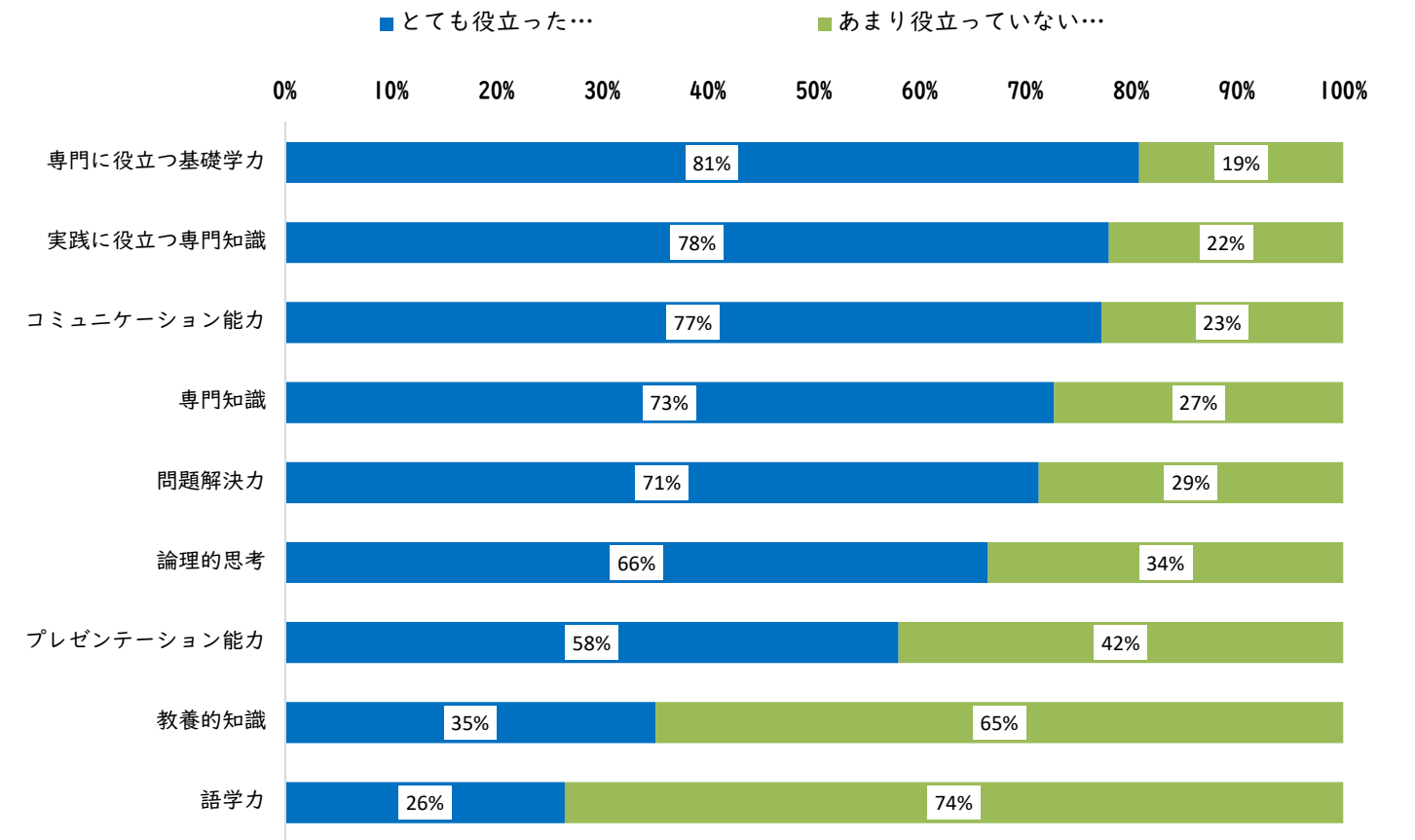
大学の総合評価



大学でもっと教えて欲しかったこと (複数回答あり)

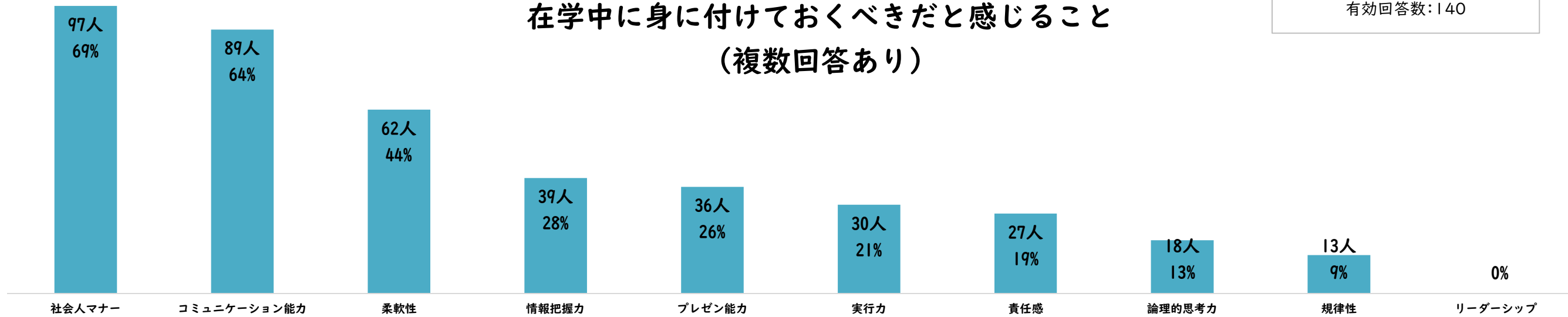


在学中に学んだことが卒後どれくらい役立っていますか



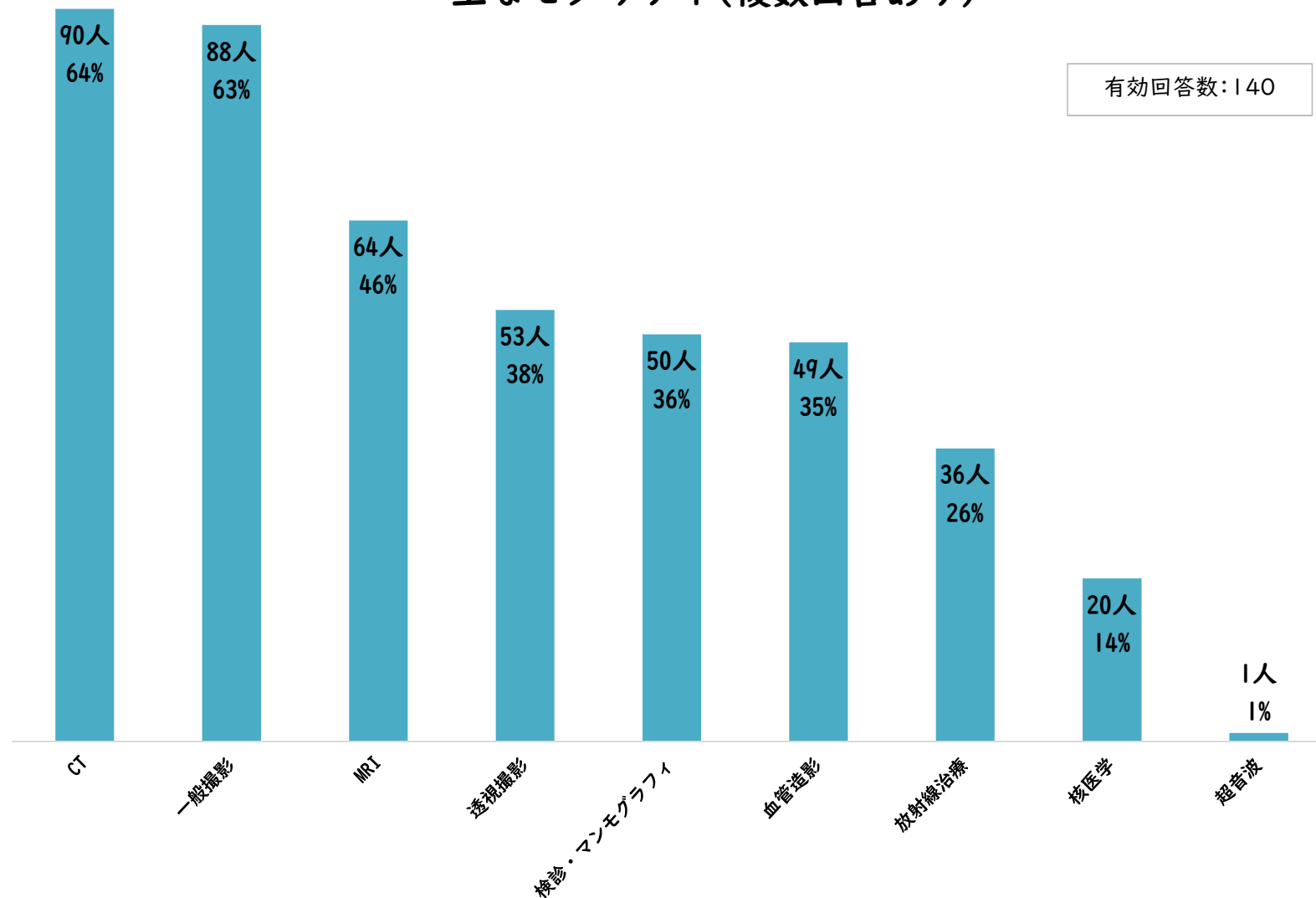
在学中に身に付けておくべきだと感じること (複数回答あり)

有効回答数: 140



主なモダリティ(複数回答あり)

有効回答数: 140



保有している認定資格等

	男	女	計
検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師	1	51	52
放射線取扱主任者第1種	15	4	19
X線CT認定技師	6	4	10
救急撮影認定技師	6		6
胃がんX線検診技術部門B資格	2	3	5
IVR認定技師	5		5
肺がんCT検診認定技師	4	1	5
医学物理士	5		5
医療情報技師	3		3
放射線治療専門技師	3		3
Ai 認定診療放射線技師	2		2
PET認定	2		2
医療画像情報精度管理士	2		2
画像等手術支援認定診療放射線技師		2	2
磁気共鳴専門技術者	2		2
放射線管理士	2		2
放射線機器管理士	2		2
DMAT隊員	1		1
X線CT専門技師	1		1
胃がんX線検診読影部門B資格	1		1
衛生工学衛生管理者	1		1
第2種作業環境測定士	1		1
乳がん検診超音波検査実施技師		1	1
上部消化管認定資格	1		1
低線量肺癌CT検診	1		1